

事業所自己評価シート

作成日	令和	8	年	1	月	29	日
事業所名	ニチイケアセンター苫小牧						

評価者の区分

① 管理者	1	人
② 当該事業所での実務経験年数が1年以上のスタッフ	12	人
③ 当該事業所での実務経験年数が1年未満のスタッフ	1	人
合計人数	14	人

【設問の評価について】

- A：十分にできている
B：ほぼできている
C：あまりできていない
D：ほとんどできていない

【設問の回答について】

番号に色が付いている設問について、評価者の区分が③に該当するスタッフは回答対象外となっています。

設問		事業所評価 回答状況				評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かかわり
		A	B	C	D		
1	前回の課題について取り組みましたか？	① 0	1	0	0	人間関係に悩むことなく働けている。しっかりと休暇（有給、夏季休暇）の取得も出来ている。定期的な研修や地域との協働での訓練も出来ている。近年地震等の多発もあり、より具体的なシミュレーションが必要と感じた。また緊急連絡網がうまく活用できなかったこともあり再度整備が必要。様々なサービスの組み合わせをしながら自宅での生活のサポート、他職種や地域との連携も図ることができた。	設問2
		② 6	4	2	0		
		③					
2	利用者の情報や日々の様子について、ミーティング等を通じて共有していますか？	① 1	0	0	0	【出来ている点】共通の連絡ノート、サービス実施記録、ミーティング、会議等で共有ができている。日々の変化についてもその場で共有ができている。（ご家族との）お客様の連絡帳記載内容も共有をしている。送迎の都度利用者の情報の確認を行っている。	
		② 9	3	0	0		
		③ 1	0	0	0		
3	サービス利用時に、利用者や家族等が必要としている支援ができていますか？	① 1	0	0	0	【出来ている点】フェイスシートやケアプランを見ながら必要な支援ができるよう努めている。通所や訪問のサービスを通し個人のニーズの把握に努めている。日々の関わりと通しスタッフ間の情報共有に努めて支援につなげている	
		② 7	5	0	0		
		③ 0	1	0	0		

設問		事業所評価					評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かわり
		回答状況						
			A	B	C	D		
4	訪問や通いでの声かけや気遣いができていますか？	①	1	0	0	0	【出来ている点】送迎時には挨拶声掛けは常に心掛けている。家族にも声掛けを行うよう意識をしている。声掛けを行い体調の変化がないか意識をしている。体調だけではなく精神的な変化の観察も行っている。	
		②	8	4	0	0		
		③	0	1	0	0		
5	利用者や家族等との円滑な関係作りができていますか？	①	1	0	0	0	【出来ている点】面会時などコミュニケーションや挨拶を通じて少しずつできている。送迎時にはご家族の様子も気にかけるよう努めている。 【出来ていない点】夜勤業務の多くあまり家族との関わりが持てていない	設問12
		②	8	2	2	0		
		③	0	0	1	0		
6	ケアプランで位置づけられた利用者の目標等はわかっていますか？	①	1	0	0	0	【出来ている点】全ての利用者のケアプランを頭には入っていないが必要時個人ファイルにあるプランを確認している。いつでも確認できるよう、個人ファイルに貼り付けている。	
		②	6	4	1	0		
		③	0	0	1	0		
7	利用者の自宅での生活の様子(趣味や生活スタイル、家族構成等)を把握できていますか？	①	0	1	0	0	【出来ている点】通所、訪問を同じスタッフが対応している為、ご自宅での様子を把握しやすい。訪問をしていない方に対してもご家族からご自宅での様子を聞き取るなどの工夫をしている。初回の情報を参考にしながら変更追加など共有している。	
		②	5	3	3	0		
		③	0	0	1	0		
8	利用者の居心地が良くなるよう、生活環境等工夫していますか？ （明るさ、装飾、生活音、清潔さ等）	①	0	1	0	0	【出来ている点】送迎において利用者様の心地が良くなるよう、日々車の清掃を実施している。季節感を感じられる装飾や整理整頓を心掛けている。お一人お一人の性格などにも考慮しながら座席配置やお茶の温度など気を配っている。音や明るさ、清潔を心掛けている。物品の整理などし事故防止に努めている。	設問4 設問5
		②	6	5	1	0		
		③	0	1	0	0		
9	利用者の状況に合わせた食事や入浴、排泄等の介護ができていますか？	①	1	0	0	0	【出来ている点】食事形態（飲み込みや歯の状態などに合わせ）もその方にあった形で提供をしている。入浴に関しては体調の確認やお湯の温度など合わせている。	
		②	8	3	0	0		
		③	0	1	0	0		

設問		事業所評価					評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かわり
		回答状況						
			A	B	C	D		
10	利用者の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有し、即時的に支援できていますか？	①	1	0	0	0	【出来ている点】スタッフ、看護師、管理者、ケアマネとの常に情報を共有している。またご自宅で利用している訪問看護ステーションとも常に情報共有を行い自宅での生活を支えている。体調の変化に合わせ、通所や訪問の回数、臨時の宿泊などの対応も行っている。体調面は特に看護師が中心となり体調の把握に努めている。ご家族にも報告を欠かさず行っている。	
		②	7	4	1	0		
		③	0	0	0	0		
11	ニーズに応じて、通い、訪問、宿泊のサービスは妥当適切に提供されていますか？	①	1	0	0	0	【出来ている点】その方の在宅で生活するための必要なサービスの組み立てが出来ている。ご家族の介護負担の軽減や就労に合わせた通所時間の臨機応変に対応が出来ている。 【出来ていない点】訪問については調理の依頼や食事介助などの依頼など長時間のご自宅での滞在型のサービスができていない	
		②	7	4	0	0		
		③	0	0	1	0		
12	その日・その時の利用者の状態やニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	①	1	0	0	0	【出来ている点】利用者のその日の体調や季節などに合わせ訪問回数を増やすなどの臨機応変の対応ができています。通所時のご本人の状態に合わせて早めに帰宅をしたり、午後から通所したり対応が出来ている。	
		②	7	3	1	0		
		③	0	0	1	0		
13	事業所だけで支えようとせず、民生委員や地域の資源を活用した支援を行っていますか？ （※地域資源とは：傾聴ボランティアや体操教室、地域住民との交流会などのインフォーマルサービス）	①	1	0	0	0	【出来ている点】地域のシルリハや行事でのボランティアさんの活用など行っている。地域の防災訓練やお祭り、外出行事も参加。地域の保育園の園児との交流会などにも参加している。民生委員の方からも情報も必要時いただいている。	
		②	8	2	1	0		
		③	0	1	0	0		
14	【管 理 者】運営推進会議を年6回以上開催するなどをして地域の意見等を聞く機会を確保していますか？ 【スタッフ】事業所は、運営推進会議を開催するなどをして地域の意見等を聞く機会を確保していることを知っていますか？	①	1	0	0	0	【管理者】年に6回以上の運営推進会議を開催。今年度は5/28.6/19.7/31.9/30.12/25実施し地域の方や自治体の方々に活動状況の報告、ご意見をいただいている。 【スタッフ】運営推進会議が行われていること自体は知っている。	設問7 設問8
		②	9	2	0	0		
		③	0	0	1	0		
15	事業所は、地域の各団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントを把握し、積極的に参加していますか？	①	1	0	0	0	【出来ている点】包括主催の行事や地域のコンサート、近郊の保育園との交流会などに参加。地域の方にも拠点内行事や防災訓練などお声がけをしながら支えていただいている。地域の方が来られ参加されたことが初めてだったため感動した。	設問11
		②	9	2	0	0		
		③	0	0	1	0		

設問		事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かわり	
		回答状況						
		A	B	C	D			
16	事業所は、その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の事業所)と必要に応じて協力していますか？	①	1	0	0	0	【出来ている点】在宅での生活を支えるために他職種連携ができており、常に情報共有ができています。入退去時の情報提供や拠点内行事に福祉用具の方が参加されるなど協働ができています。	
		②	9	2	0	0		
		③	0	1	0	0		
17	事業所は、登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が訪問しやすい雰囲気になっていますか？	①	0	1	0	0	【出来ている点】誰が来られても明るく挨拶ができるように心がけている。楽しい雰囲気づくりを行っている。 【出来ていない点】日々交流がある方にはニチイケアセンター 苫小牧としての認知はされていると思うが地域の相談窓口としては認知度が低いように感じる。	設問6
		②	6	5	0	0		
		③	0	0	0	1		
18	【管 理 者】職員が意見や要望を伝えやすいよう配慮していますか？ 【スタッフ】事業所の管理者等に意見や要望を伝えることができますか？	①	1	0	0	0	【管理者】日頃のケアの様子や利用者様にかかる声かけ、業務中の様子などを気かけ声をかけるようにしている。前向きな声をかけるよう意識をしている。 【スタッフ】報告、連絡、相談が来ている。相談しやすい環境になっている。一緒に考えてもらっている。	
		②	9	3	0	0		
		③	0	1	0	0		
19	利用者や家族、地域住民等から意見や要望等を運営に反映していますか？	①	0	1	0	0	【出来ている点】運営推進会議や避難訓練など意見改善策をいただきながら反映が来ていると思う。	設問8
		②	8	3	0	0		
		③	0	0	0	1		
20	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？（利用者の家族や登録者以外の地域の方々から困りごとや相談があった場合、積極的に話を聞いていますか？）	①	0	1	0	0	【出来ている点】町内会の行事に参加をしたり、町内の方が拠点内行事に参加をしていただくなど密に関わりが来ている。 【出来ていない点】日々交流がある方にはニチイケアセンター 苫小牧としての認知はされていると思うが地域の相談窓口としては認知度が低いように感じる。	設問10 設問12
		②	8	3	0	0		
		③	0	0	0	1		
21	【管 理 者】職員が研修(職場内、職場外)に参加できるよう勤務体制等に配慮していますか？ 【スタッフ】事業所は職員のスキルに応じて研修（職場内、職場外）を受講できるよう配慮していますか？	①	0	1	0	0	【管理者】月1回の職員研修のほか、外部研修に参加する際も勤務体制を整えている。職員が外部研修に参加することで各々の知識の向上やニチイケアセンターを知っていただく機会としてより多くの研修の参加に努めていく 【スタッフ】育児中の為自己研修に合わせプリントなどを使用。研修担当者からも口頭で内容を教えてもらっている。しっかりと落とし込みがある。	
		②	9	3	0	0		
		③	0	1	0	0		

設問		事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かわり	
		回答状況						
		A	B	C	D			
22	【管 理 者】職員がキャリアアップに向けた資格取得等の取り組みができるよう配慮していますか？	①	1	0	0	0	【管理者】 資格取得支援制度（初任者研修、実務者研修、実践者研修、ケアマネ）が充実している。 【スタッフ】 自己都合でなかなか資格取得が出来ていない。ケアマネの取得をした職員もいる	
	②	5	2	3	1			
	③	0	1	0	0			
23	【管 理 者】防災や緊急時、感染症に関する訓練や研修等を行っていますか？	①	1	0	0	0	【管理者】 防災に関しては年に2回の避難訓練のほか、町内の防災訓練にスタッフ、利用者様と参加。感染症に関し机上研修のほか感染症シミュレーション（防護服の着脱）を実施。BCPマニュアルの他にスタッフが見てわかるようマニュアルを作成。 【スタッフ】 年2回の防災訓練の実施、感染症に関しては看護師が中心となり研修が出来ている	設問9
	②	10	1	1	0			
	③							
24	【管 理 者】職員に事故事例と再発防止策について周知していますか？	①	1	0	0	0	【管理者】 ひやりはっとの活用をしながら職員が要因分析、再発防止についてより具体的に考えられるよう指導を実施した。 【スタッフ】 毎月のミーティングの中でヒヤリハット、事故事例の共有を行い、再発防止に向けた取り組みを検討している。	
	②	10	2	0	0			
	③	0	1	0	0			
25	身体拘束をしていない。	①	1	0	0	0	【出来ている点】 身体拘束廃止委員会が中心となり3ロックのグループディスカッションを実施。身体拘束廃止に向けた研修も行っている。	
	②	11	0	0	0			
	③	1	0	0	0			
26	虐待やそれに準ずる行為が行われていない。	①	1	0	0	0	【出来ている点】 虐待防止に向けた研修を実施。	
	②	11	0	0	0			
	③	1	0	0	0			
27	利用者の羞恥心やプライバシーに配慮した声かけができていますか？（人前かつ大きな声で身なりの汚れ、着衣の乱れ、尿意及び便意等の声かけを行っていないませんか？）	①	0	1	0	0	【出来ている点】 声掛けには気を付けている。 【出来ていない点】 排泄に関する声掛けは配慮にかけている場面がある。	
	②	6	5	0	0			
	③	0	1	0	0			

設問		事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かかわり
		回答状況					
		A	B	C	D		
28	適切な個人情報の管理ができていますか？ （法人や事業所としての規約、守秘義務の誓約、個人情報利用の同意、その他取扱いに係るルール等が定められていますか？）	①	1	0	0	0	【出来ている点】 個人ファイルは他者から見えないように扉のついた書庫やカーテンなどで目隠しされるよう配慮。個人情報がかかれたものに関してはシュレッターをかけている。外に持ち出さないことを徹底。職員にも守秘義務の誓約、利用者様、ご家族からも個人情報の同意をいただいている。
		②	11	0	0	0	
		③	0	1	0	0	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 前回の目標

前回の目標	実際に取り組んだ内容・結果
仕事や家庭・育児や家族介護等と両立しながら働ける協力体制を作り、働き甲斐のある職場環境作りを行う。職員採用3名、退職者を無しを目指す	①一緒に働く仲間が紹介できる環境を築き、人材の充足を図り3名の採用を出来るようにする ②人間関係に悩まずに働き易く、しっかりと休日取得が出来、疲労を残さず働けるような勤務体制のシフト作成を心がける ③家族等の介護休暇取得、産休・育児休暇取得、保育園等の休園や学校の休校等に伴う休み対応、全職員有休5日以上、夏季休暇3日、毎月シフト作成前に休みの希望休を導入継続し取得を行うことが出来るようにする。
取り組み期間	
津波・地震等を伴う訓練、全職員が防火時に慌てず、混乱することなく行動出来るようにする。町内会、地域での災害訓練にも参加し、慌てずに行動できる。	①年2回以上の防火訓練の実施と職員研修の実施を定期的に行う。 ②全職員が防火訓練を実施・参加出来るように計画し不安を取り除けるように訓練する。 ③地域の災害訓練に参加し、地域との連携の継続を行い、地域訓練へ継続的に参加 ④BCPの計画策定を行い全職員が把握するように努め、計画の定期的な具体的見直しを行う。
取り組み期間	
感染症や緊急時の研修を継続し、混乱することなく全職員が把握し行動できるようにする。	①緊急時の対応の研修と整備を行い、全職員把握に努める ②感染症の研修を常に行いながら、感染予防に努め、全職員が自主的にに対応できるように出来るようにする。 ③BCPの計画策定と看護師が主導し全職員が把握できるように努める。
取り組み期間	
本人・御家族の思いを汲み取りながら、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう、小規模多機能型の特性を生かしたサービス提供を行う	①自宅での生活が継続できるよう分析・提案、サポートを行い、ご本人、御家族を支えられるように柔軟なサービス対応が行えるよう相談しやすい関係づくりを継続。 ②その方が住んでおられる地域の地域包括支援センター、地域の方々との連携を図り、御本人の支援、御家族のサポートも心がけるように努め、柔軟な対応、他関係機関との関係構築の継続。
取り組み期間	

※目標については、時期、期間、取り組みの内容等をできるだけ具体的に記載すること。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 今回の目標

今回の目標		取組みの内容（予定）
仕事や家庭・育児や家族介護等と両立しながら働ける協力体制を作り、働き甲斐のある職場環境作りを行う。職員採用3名、退職者を無しを目指す		①一緒に働く仲間が紹介できる環境を築き、人材の充足を図り3名の採用を出来るようにする ②人間関係に悩まずに働き易く、しっかりと休日取得が出来、疲労を残さず働けるような勤務体制のシフト作成を心がける ③家族等の介護休暇取得、産休・育児休暇取得、保育園等の休園や学校の休校等に伴う休み対応、全職員有休5日以上、夏季休暇3日、毎月シフト作成前に休みの希望休を導入継続し取得を行うことが出来るようにする。
取組み期間	2026/4/1～2027/3/31	
津波・地震等を伴う訓練、全職員が防火時に慌てず、混乱することなく行動出来るようにする。町内会、地域での災害訓練にも参加し、慌てずに行動できる。		①年2回以上の防火訓練の実施と職員研修の実施を定期的に行う。 ②全職員が防火訓練を実施・参加出来るように計画し不安を取り除けるように訓練する。 ③地域の災害訓練に参加し、地域との連携の継続を行い、地域訓練へ継続的に参加する。 ④BCPの計画策定を行い全職員が把握するように努め、計画の定期的な具体的見直しを行う。
取組み期間	2026/4/1～2027/3/31	
感染症や緊急時の研修を継続し、混乱することなく全職員が把握し行動できるようにする。		①緊急時の対応の研修と整備を行い、全職員把握に努める ②感染症の研修を常に行いながら、感染予防に努め、全職員が自主的にに対応できるように出来るようにする。 ③BCPの計画策定と看護師が主導し全職員が把握できるように努める。
取組み期間	2026/4/1～2027/3/31	
ご本人・ご家族の思いを汲み取りながら、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう、小規模多機能型の特性を生かしたサービス提供を行う。 また地域住民の方にも広くニチイケアセンター苦小牧を知っていただき、地域の相談窓口になるよう努める。		①自宅での生活が継続できるよう分析・提案、サポートを行い、ご本人、ご家族を支えられるように柔軟なサービス対応が行えるよう相談しやすい関係づくりを継続。 ②その方が住んでおられる地域の地域包括支援センター、地域の方々との連携を図り、御本人の支援、御家族のサポートも心がけるように努め、柔軟な対応、他関係機関との関係構築の継続。 ③拠点内のイベントを充実させ、地域の方の来訪の機会をつくる。困りごとがあった際に、来訪しやすい環境をつくる。
取組み期間	2026/4/1～2027/3/31	

※目標については、時期、期間、取組みの内容等をできるだけ具体的に記載すること。